

マタニティ歯科健康診査

妊娠中は免疫力の低下や女性ホルモンの変化により、虫歯や歯周疾患にかかりやすくなります。お母さんのお口の健康が生まれてくる子どもの健康につながります。妊娠期間中のみ無料ですので、ぜひこの機会に受診しましょう。

対象者／土浦市に住民登録のある妊娠届出をされた妊婦

場所／協力医療機関

受診方法／事前に協力医療機関に連絡のうえ、マタニティ歯科健診受診票と母子健康手帳を持参し、受診してください。

※受診票は妊娠届出時にお渡ししています。

骨粗しょう症検診の予約を開始します

対象者／土浦市に住民登録のある20～70歳の女性
(昭和22年4月～平成10年3月生まれ)



内容／かかとの超音波検査による骨密度測定

検診料／300円(土浦市国民健康保険加入者および70歳の方は無料)

申込方法／「専用の申込はがき」に必要事項を記入し郵送(切手不要)またはホームページから

※申込はがきは11月1日(水)から土浦市保健センター、市役所(市民課・1階コンシェルジュ)、各支所・出張所および各地区公民館にて配布します。

申込期間／11月1日(水)～11月15日(水)(はがきは当日消印有効)

その他／詳しい日程については、申込はがき、「みんなの健康づくり便利帳(平成29年度)」7ページ、またはホームページをご覧ください。

ウォーキング大会

秋の深まる頃。季節の風景を楽しみながら、ウォーキングに参加してみませんか。

日程／①11月4日(土)、②12月2日(土)

どちらも午前10時～正午(受け付けは午前9時半から)

※雨天中止

集合場所／①三中地区公民館、

②新治総合福祉センター

コース／①乙戸沼公園コース(5km)

三中地区公民館を出発して、乙戸沼周辺を散策。

②小町の里コース(6km)

新治総合福祉センターを出発して、小町の館周辺を散策。

定員／各100人(先着順)

持ち物／飲み物、保険証

申込方法／電話で

11月の献血

日時／11月17日(金)

10:00～11:45、13:00～16:00

場所／イオンモール土浦
(専門店北入口)

健康教室

胃がんリスク検査について

土浦市医師会
石井康裕(ウララ胃腸科外科)

平成29年5月1日から、年度内に40・45・50・55・60・65・70歳を迎える方を対象に、胃がんリスク検査が始まりました。

この検査は、バリウム検査や内視鏡検査のように直接胃がんを見つける検査ではなく、血液検査で胃がんになりやすい人、ほとんどなる可能性がない人を4つに分類し、ハイリスク群を絞り込む検査です。8月31日までに、受診券発券数767枚、医療機関の受診者数595人を数えています。

この検査により胃粘膜萎縮の進行度(ペプシノーゲン法)と、ピロリ菌に感染したかどうか(ヘリコバクターピロリ抗体価)を組み合わせ、胃がんリスクを層別化し高リスク群に精密検査受診を勧め、胃がんの予防(ピロリ菌の除菌治療)、早期発見、早期治療をすることが目的です。ピロリ菌感染による胃粘膜の萎縮はゆっくりと進むのでペプシノーゲン値は10年程度ほとんど変化しません。このことから胃がんリスク検査は5～10年程度に一度で十

分と言われていました。検査結果はA・B・C・Dの4群に分けられ、それぞれの胃がん発生率は、A群はほぼ0%、B群は約0.1%、C群は約0.2%、D群は約1.25%と言われています。胃がんリスク検査を受けた方は必ず受診した医療機関で医師から説明を聞き、その後どのように経過観察していくべきかを理解していただきたいと思います。

今までバリウム検査がいやだった人でも血液検査で自分が胃がんにかかりやすいかどうかを調べることが出来るようになりました。当年度にあたる人は、ぜひこの検査を受けていただきたいと思います。もちろんバリウム検査との併用も可能ですので希望の方は医療機関へ申し出てください。

昨年度までの土浦市の胃がん検診受診率は決して高いとはいえません。土浦市医師会も胃がんリスク検査が採用されたことにより少しでも受診率を高めたいと願っている次第です。